

# 令和3年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和2年8月7日

上場会社名 株式会社ナガホリ 上場取引所 東  
 コード番号 8139 URL http://www.nagahori.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長堀 慶太  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 吾郷 雅文 TEL 03-3832-8266  
 四半期報告書提出予定日 令和2年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績（令和2年4月1日～令和2年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	2,515	△49.3	△346	—	△347	—	△429	—
2年3月期第1四半期	4,963	3.5	△27	—	△30	—	△58	—

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 △406百万円 (—%) 2年3月期第1四半期 △73百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	△28.03	—
2年3月期第1四半期	△3.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期第1四半期	23,577	11,811	50.1	770.21
2年3月期	24,099	12,294	51.0	801.70

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 11,811百万円 2年3月期 12,294百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
3年3月期	—	—	—	—	—
3年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

令和3年3月期末の1株当たり配当金については未定です。

## 3. 令和3年3月期の連結業績予想（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	3年3月期1Q	16,773,376株	2年3月期	16,773,376株
② 期末自己株式数	3年3月期1Q	1,437,819株	2年3月期	1,437,819株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	3年3月期1Q	15,335,557株	2年3月期1Q	15,335,567株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の深刻な影響を受ける中、緊急事態宣言が発出され、個人消費が急速に減少する等経済活動は大きく落ち込みました。また、緊急事態宣言解除後も、回復に向けた動きは鈍く、深刻な状況が続きました。また世界的にも終息時期の見通しが立たない中、世界や日本の経済の先行き不透明感は依然として強く、経済活動へのマイナス影響は長期化することが懸念されます。

ジュエリー業界におきましても、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が出された4月からは販売催事が軒並み延期や中止となったことや、居住都道府県外への出張が出来なくなり販売活動が大きく制限されることとなりました。当該宣言解除後、販売店舗の営業や販売催事が徐々に再開されましたが、消費行動に自粛の傾向が続いております。

このような環境の下、当社グループにおいても、緊急事態宣言を受けて主要取引先である百貨店や多くの販売店舗が休業となり、各事業所の営業時間の短縮、本社全館休業等の対応を行ってきました。このため、大きな販売機会が消滅しましたが、今後の販売回復に向けての対応策として、コミットメントライン契約の締結による財務基盤強化や不要不急の仕入、経費支出のコントロールに努める一方、自社ブランドの強化や宝飾事業のインターネット販売体制の再構築等にも取り組んでおります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は25億15百万円（前年同期比49.3%減）、営業損失3億46百万円（前年同期、営業損失27百万円）、経常損失3億47百万円（前年同期、経常損失30百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失4億29百万円（前年同期、親会社株主に帰属する四半期純損失58百万円）となりました。

なお、セグメント業績は以下のとおりであります。

宝飾事業の売上高は24億81百万円（前年同期比49.7%減）、セグメント損失は3億65百万円（前年同期セグメント損失46百万円）、貸ビル事業の売上高（外部顧客）は18百万円（前年同期比12.7%増）、セグメント利益は10百万円（同20.0%増）、太陽光発電事業の売上高は15百万円（同5.3%減）、セグメント利益は9百万円（同8.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、235億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億22百万円の減少となりました。

流動資産は163億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億32百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が2億92百万円増加し、受取手形及び売掛金が10億7百万円減少したことによります。

固定資産は72億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券が24百万円増加し、有形固定資産が16百万円減少したことによります。

## (負債)

負債は117億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円の減少となりました。

流動負債は100億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ27百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が3億55百万円増加し、支払手形及び買掛金が3億59百万円減少したことによります。

固定負債は16億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円の減少となりました。これは主に長期借入金28百万円減少したことによります。

## (純資産)

純資産は118億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億82百万円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失4億29百万円および剰余金の配当76百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスによる影響により国内景気がマイナス成長に転ずる懸念が強まっているなか、ジュエリー業界におきましても、催事等の開催など営業展開への影響や、富裕層の消費動向がどのような影響を受けるか、また、全体的な消費者の動向も全く不透明な状況にあります。

当社グループにおきましても、百貨店店舗や小売店舗の営業再開、自社催事、顧客催事等の開催といった営業活動が再開され始めましたが、今後の影響が見通せない状況にあります。

こうした状況を踏まえ、現時点では業績に与える不確定要素が多く、連結業績予想を合理的に算定することが困難と判断したことから、令和3年3月期の連結業績予想については未定とさせていただきます。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,232,942	2,525,756
受取手形及び売掛金	2,710,482	1,702,544
商品及び製品	10,819,189	10,772,901
仕掛品	263,552	257,705
原材料及び貯蔵品	773,928	778,568
その他	137,520	366,010
貸倒引当金	△28,820	△27,322
流動資産合計	16,908,795	16,376,163
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,645,014	1,632,421
機械装置及び運搬具(純額)	221,102	213,409
土地	3,336,468	3,336,468
その他(純額)	332,202	336,362
有形固定資産合計	5,534,788	5,518,662
無形固定資産	53,469	48,696
投資その他の資産		
投資有価証券	655,504	679,998
長期貸付金	20,385	20,183
繰延税金資産	126,224	129,786
その他	968,078	971,396
貸倒引当金	△167,273	△166,946
投資その他の資産合計	1,602,919	1,634,418
固定資産合計	7,191,177	7,201,777
資産合計	24,099,973	23,577,941

(単位:千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	976,440	617,205
短期借入金	7,998,000	8,353,000
1年内返済予定の長期借入金	565,504	565,504
未払法人税等	105,026	32,855
賞与引当金	73,296	35,842
役員賞与引当金	3,500	1,050
その他	397,374	486,266
流動負債合計	10,119,142	10,091,724
固定負債		
長期借入金	593,888	565,012
退職給付に係る負債	624,881	627,944
役員退職慰労引当金	172,710	194,101
繰延税金負債	—	26
再評価に係る繰延税金負債	48,841	48,841
その他	246,028	238,667
固定負債合計	1,686,350	1,674,593
負債合計	11,805,492	11,766,317
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	2,074,332	1,567,723
自己株式	△481,425	△481,425
株主資本合計	13,192,045	12,685,437
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△59,263	△35,592
土地再評価差額金	△853,614	△853,614
為替換算調整勘定	15,312	15,392
その他の包括利益累計額合計	△897,564	△873,813
純資産合計	12,294,480	11,811,624
負債純資産合計	24,099,973	23,577,941

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高	4,963,192	2,515,656
売上原価	3,617,849	1,973,823
売上総利益	1,345,342	541,832
販売費及び一般管理費	1,373,207	888,161
営業損失(△)	△27,865	△346,329
営業外収益		
受取利息	104	57
受取配当金	13,133	12,056
為替差益	880	1,071
その他	6,440	7,801
営業外収益合計	20,559	20,986
営業外費用		
支払利息	21,861	21,089
その他	1,097	738
営業外費用合計	22,958	21,828
経常損失(△)	△30,264	△347,170
特別利益		
雇用調整助成金	—	193,479
特別利益合計	—	193,479
特別損失		
新型コロナウイルス対応による損失	—	253,447
特別損失合計	—	253,447
税金等調整前四半期純損失(△)	△30,264	△407,138
法人税、住民税及び事業税	35,117	26,354
法人税等調整額	△6,712	△3,562
法人税等合計	28,405	22,792
四半期純損失(△)	△58,669	△429,930
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△58,669	△429,930

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
四半期純損失(△)	△58,669	△429,930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,967	23,671
為替換算調整勘定	△3	80
その他の包括利益合計	△14,970	23,751
四半期包括利益	△73,640	△406,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△73,640	△406,179
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	4,930,021	16,474	16,695	4,963,192	—	4,963,192
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,295	—	4,295	△4,295	—
計	4,930,021	20,770	16,695	4,967,487	△4,295	4,963,192
セグメント利益又は 損失(△)	△46,397	8,341	10,190	△27,865	—	△27,865

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	2,481,279	18,573	15,803	2,515,656	—	2,515,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,295	—	4,295	△4,295	—
計	2,481,279	22,868	15,803	2,519,951	△4,295	2,515,656
セグメント利益又は 損失(△)	△365,692	10,007	9,355	△346,329	—	△346,329

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。